

私立大学情報教育協会
平成30年度第2回(社会福祉・社会・教育・統計・体育学)分野連携グループ合同会議議事概要
社会福祉学教育FD/ICT活用研究委員会
(社会学・教育学・統計学・体育学)グループ運営委員会

I. 日時 : 平成30年10月20日(土) 13:30~15:30

II. 場所 : TKP市ヶ谷カンファレンスセンター 8C会議室
東京都新宿区市谷八幡町8 (TEL:03-5227-6911)

III. 出席者 : 社会福祉学FD/ICT活用研究委員会 山路委員長、戸塚委員、山田委員、天野アドバイザー
CCC教育学グループ運営委員会 三尾委員、竹熊委員(ネット出席)
CCC統計学グループ運営委員会 今泉委員
CCC体育学グループ運営委員会 内山委員
事務局 井端事務局長、森下、中村

IV. 議事概要

1. 開催要項の確定

山路委員の議事進行により、分野連携アクティブ・ラーニング対話集会の具体的な開催内容について検討を行った。各分野の毎の話題提供案について内容の確認を行い、また意見交流のテーマ、開催日時場所、事前アンケート内容の確認と具体的な進め方について協議確認を行い、以下のとおり決定した。

(1). 話題提供内容の協議と決定事項

① 社会福祉学分野

話題提供者 : 森田明美 氏(東洋大学 社会学部教授)、社会学部学生

タイトル : 「社会福祉の理論をICT活用により実践を通じて振り返る授業改善の取り組み」

内容 : 東日本大震災地域における貢献活動を通して、社会福祉の根幹理念である共生の実現と、市民が支えあう社会的な仕組みの課題発見のために、ICTを活用して認識の共有と学びの振り返りを行うアクティブ・ラーニングを提案する。

② 教育学分野

話題提供者 : 石井雄隆 氏(早稲田大学 大学総合研究センター助手)

タイトル : 「対話型、問題発見・解決型教育を支援する支援体制」

内容 : 対話型、問題発見・解決型授業への移行支援のため高度授業TAの研修、ICT活用の普及についてe-Teaching Award制度、新しい授業環境施設の開発など、早稲田大学大学総合研究センターの活動を紹介する。

③ 統計学分野

話題提供者 : 今泉忠 氏(多摩大学 経営情報学部教授)、小林等 氏(二宮町ラビッツクラブ)

テーマ : 「地域課題を題材にICTを活用して問題発見・解決策を提案する授業改善の取り組み」

内容 : 地域からの問題提起を踏まえて、データや情報を可視化して、地域住民と課題認識を共有する中で、具体的な解決策を見出すため、ネットを活用してオープンに意見交流する学びのあり方について提案する。

④ 体育学分野

話題提供者 : 大橋二郎 氏(大東文化大学 スポーツ・健康科学部教授)

内山秀一 氏(東海大学 体育学部教授)

テーマ : 「健康・スポーツ科学分野におけるICT活用授業の取り組みと課題」

内容 : 健康・体力や技能習熟過程における改善策の検討・発信にICTを活用した授業改善の提案を紹介する。

(2). 意見交流の内容と事前アンケートについて

今年度は、問題発見・解決力の向上を目指した課題探求型授業における ICT 活用を中心に、考える能力を身につけるアクティブ・ラーニングの授業改善を参加者全員による意見交流を通じて、認識の共有と対応策について探求するとともに、教育改善に向けて学生や地域社会などを含む多様な意見をネット上で取り入れるプラットフォームの可能性と課題、学修成果の質保証を客観的に担保する ICT を活用した外部評価モデルの可能性、多面的な知識の組み合わせにより新たな知見を獲得する分野横断型のフォーラム授業について、以下の4テーマで意見交流を行うことを確認した。

- ① 問題発見・解決力を高める課題探求型授業における ICT 活用の取り組みと課題
- ② ICT を活用した知識の創造・実践力の向上を目指す分野横断型フォーラム授業の必要性和導入の課題
- ③ ネット上で学内外の意見を取り入れたオープンな教育改善実現の可能性と課題
- ④ ビデオ試問による外部評価モデルの仕組み、実現に向けた課題・対応策

(3) 開催日時と場所

開催日時：平成30年12月15日（土）14：00～17：30

開催場所：早稲田大学（早稲田キャンパス）

V. 今後の予定

事務局は委員にアンケート集計結果を報告し、進行役委員は運営シナリオをまとめる。次回は対話集会とし当日、事前打合せ会を実施することを確認した。